

令和4年2月吉日

鳥取県老人保健施設協会 会員各位

鳥取県老人保健施設協会
研修委員長 廣江 智

研修会開催のお知らせ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、当協会の運営につきましては、格別のご支援、ご理解を賜り心から御礼申し上げます。

さて、過日お知らせの通り下記の要綱により研修会を開催致しますので多くの皆様にご参加賜りますようご高配の程何卒宜しくお願い申し上げます。

《研修会テーマ》

L I F Eへの対応 先行施設にみる導入・活用方法について

日 時	令和4年2月26日（土）13：00～15：00
会 場	オンライン形式（ZOOMでの開催）
講 師	社会医療法人 寿量会 介護老人保健施設清雅苑 施設長 野尻 晋一氏 （理学療法士） 公益社団法人全国老人保健施設協会研修委員
会 費	無料
主 催	鳥取県老人保健施設協会

《お問い合わせ・連絡先》

鳥取県老人保健施設協会事務局 大森紀夫
〒683-0841 米子市上後藤 3-5-1
TEL 0859-24-0007 FAX 0859-48-1028

介護老人保健施設清雅苑での LIFE の取組

2021 年度介護報酬改定では、「科学的介護情報システム」(LIFE)への対応が多くの加算で要件化されました。介護サービスでもデータに基づくケアが不可欠となり、その対応の可否が今後の事業継続を左右すると言っても過言ではありません。

社会医療法人寿量会が運営する介護老人保健施設「清雅苑」では、LIFE にいち早く対応し、データを生かしたケアの向上を図っています。同施設は VISIT(リハビリテーションの評価データ)などのデータを活用して、科学的介護の取り組みを 2018 年から推進してきました。今回のセミナーでは、その施設長である野尻晋一氏が、LIFE の導入・活用のポイントを具体的な取り組みを交えて徹底解説します。LIFE の制度化の目的や仕組み、導入に向けた体制づくり、実際のデータ活用方法、業務効率化の秘訣などのほか、包括報酬への改正が取り沙汰されている通所リハビリや、在宅復帰機能のさらなる強化が求められる老健施設の生き残り策も展望します。